

そよ風通信

2024年
9月号
No.329



(泉吉田区)

「 初 秋 」

(君田フォトクラブ： 才田 孝 さん 撮影)

<人口の動き> 君田町人口：1,263人(男性：612人・女性：651人) 世帯数：576世帯【8月31日現在】

編集・発行/君田自治区連合会 〒728-0401 三次市君田町東入君 644-8
Tel(0824)53-2759 Fax(0824)53-2779 E-mail:kimita-b@m-city.jp

支所だより



「売りたい」「貸したい」空き家をお持ちの方 空き家情報バンク制度に登録しませんか

「三次市空き家情報バンク制度」とは、三次市に移住・定住を考えている方に、市内の空き家情報を紹介する制度です。三次市内にある「売却したい」「貸したい」空き家を登録し、市のホームページ等を通じて情報提供しています。家は人が住まなくなると傷みが進むとともに、適正な管理がなされないままにしておくと、様々な問題の原因にもなります。眠らせ続けるより「活用」してみませんか。登録など制度の詳細についてはお問い合わせください。

君田支所 電話53-2111

秋の 9月21日～30日 全国交通安全運動



9月30日(月)は
「交通事故死ゼロを目指す日」です
秋になると夕暮れ時間が早まります。
早めのライト点灯、反射材を身に着ける等
心がけましょう

テント村の実施について

実施日時：令和6年9月30日(月)
15時35分から開会式
場所：西河内町 片岡宅前の待避所にて
当日、交通安全啓発のため、警察官が待避所に誘導します。ドライバーの皆さん
ご協力をお願いします。

動物の飛び出しによる 衝突事故に注意しましょう

収穫を迎えたこの時期から冬にかけて、野生動物が繁殖期に入ることや、冬眠前の食料を求めて、今まで以上に活発に移動する時期になります。
夜間・早朝の運転は特に気を付けましょう。

○ライトをハイビーム(上向き)にすると遠方にいる野生動物も見つけやすくなります。状況に応じて利用し、距離に余裕のあるうちに対処しましょう。

○野生動物との衝突も交通事故の一つです。安全確保したうえで速やかに警察に通報しましょう。



こんにちは！君田診療所です！



秋といえば、稲刈り最盛期。しかし、近年は8月末に刈り取りが終わるところも増えてきましたね。
10月1日から65歳以上の方のインフルエンザワクチンと新型コロナウイルスワクチン接種も始まります。
9月24日(火)から受付を開始しますので電話、又は窓口で予約をしてください。

君田診療所 53-2020

<診療時間>

【月・火・金】

9:00~12:00

13:30~16:30

【木】

9:00~12:00

午後は往診に回ります。

9月は **認知症啓発月間** です！

認知症は年齢に関わらず、誰もがなる可能性のある病気です。この機会に、認知症について正しく理解し、認知症になっても希望を持って自分らしい生活を長く続けましょう！

～君田町での取組みを紹介します～

○認知症サポーター養成講座



認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守る「応援者」です。地域での集まりやサロンなどで、随時実施しています！



○認知症カフェ(虹色サロン)

認知症の人やその家族、地域の人、医療や介護に携わる人たちなど、どなたでも自由に参加でき、気軽に交流や相談ができる場所です！君田町には、唯一藤兼地区に認知症カフェがあります♪

皆さんでおしゃべりしたり、ゲームをしたり楽しんでおられます^^/定期的に集まることで、お互いに見守り合うことにつながっています！

<優桜の庵カフェ>



参加者の方が作ってくださった、季節を感じられる看板↑



○君田町地域ケア会議

君田町では、“住み慣れた君田町で自分らしい暮らしを生涯にわたって送り続けることができること”を目指して、君田町地域ケア会議を実施しています。

R6 年度は「**認知症**」をテーマに、君田町の現状や課題を整理しながら、地域でできることを地域の方と専門職(医療・介護・福祉)と一緒に考えています！



○出前講座 (君田支所・三次市社会福祉協議会)

「みんなで知ろう認知症」をテーマに、保健師などの専門職が、認知症とは何か、認知症予防についてお話しています！



「最近、忘れっぽくなってきたな。」など、少しでも心配なことがあれば、早めにかかりつけ医や相談機関に相談して下さい！また、認知症についてや認知症サポーターなどに関心がある方は、保健師までお気軽にご連絡下さい！

お問い合わせ：君田支所53-2111 保健師 竹下



あったか村きみた写真コンテスト

30周年記念写真集**発売中**

毎年、君田の豊かさを誇りに感じる「あったか村きみた写真コンテスト」が、今年30周年を迎え、君田町観光振興会は記念写真集を作成しました。

ページをめくれば、どこも心に残る君田の風景。各ご家庭に一冊いかがでしょうか。お求めは、君田町観光振興会事務局（浜野：☎53-2559）または、君田自治区連合会事務局にて。



定価 1,000 円(税込み)

平和集会を行いました。

【君田小学校】

今年で終戦 79 年目を迎えましたが、世界では戦争が続いています。7月 17 日に平和集会をし、8月 6日広島に原爆が投下されたこと、多くの方が犠牲になったこと、今、なお、放射能の影響で苦しんで人がいることなど、戦争の悲惨さについて学びました。

子供たちは、白血病で亡くなられた佐々木貞子さんの折り鶴の話聞き、平和への願いを込めて鶴を折りました。折り鶴は、8月2日の小中合同慰霊祭で、遺族会代表の山口さんへ贈呈しました。そして、児童会執行部が代表して「今、ぼくたちにできることは身近な友達への思いやりや優しさをもつことだ」と



神楽クラブ、始動しました。

今年は3年生以上が、月1回茂田神楽団の指導を受け、神楽の体験を行っています。6月の1回目は、「葛城山」の演目を目の前で鑑賞させて頂き、その迫力に引き付けられました。7月の2回目は、いよいよ鬼、神（しん）、奏楽に分かれて演目のひとつ「塵倫」の体験をしました。団員の皆様の手本を見ながら、真剣に動きとリズムを真似しました。手取り足取り指導していただき「やっぱり君田の子供は優秀」とほめて頂きました。



鬼のマンツーマン指導



神(しん)の決めポーズ



大太鼓・小太鼓・鉦は、正座です。

備北地区中学生意見発表大会

8月9日（金）、庄原市民会館で開催された第37回備北地区中学生意見発表大会に君田中学校から3年生の乗原怜さんと小西優衣さんが出場しました。

乗原さんは「将来を描く」と題して、家族との対話や一冊の本との出会いを通して、将来の夢や希望を明確にしていた体験を発表してくれました。また小西さんは「ダンス・リーダーを終えて」と題して、運動会のダンス・リーダーを引き受けてからの苦労や葛藤、自身の気持ちの変化やコミュニケーションの大切さについて発表してくれました。

多くの聴衆が注目する中、二人とも自分の思いや考えを堂々と発表してくれました。



乗原怜さん



小西優衣さん

君田図書館だより

開館時間：9時30分～18時 12～13時閉館

休館日：毎週月曜日/年末・年始

ホームページ：https://tosho.city.miyoshi.hiroshima.jp

2024年9月号

三次市君田町東入君644-8

Tel/Fax：(0824)53-7050



本への思いを一枚のカードにのせて

第16回 本のメッセージカード コンクール



心に残った1冊を、カードに込めて紹介してみませんか？ はがきサイズの用紙に、オリジナルの紹介文、イラストなどを組み合わせデザインしてください。画材・技法・紙質などは自由です。
詳しくは、図書館カウンターまで。

9月は 認知症月間



9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。三次市でも「認知症啓発月間」として、ポスターやリーフレットを作成し、各所で認知症カフェが開催され、認知症への理解を呼びかけるなどの活動が行われています。図書館でも認知症に関する資料の展示をしています。



新しく入った本



	書名	著者名	分類
一般書	ヒロシマ、顔	ANT-HIROSHIMA	R 289ヒ
	老いの上機嫌	樋口 恵子	367.7ヒ
	大常識	百田 尚樹	304ヒ
	若杉ばあちゃんの今日も明日も身軽な暮らし	若杉 友子	590ワ
	農機具屋が教える機械修理・メンテ術	松澤 努	614.8マ
	姥玉みつつ	西條 奈加	913.6ナ
	不疑	葉室 麟	B 913.6ハ
	一番の恋人	君嶋 彼方	913.6キ
	82年生まれ、キム・ジヨン	チョ ナムジュ	929.1チ
	児童書	ガウディさんとドラゴンの街	パウ・エストラダ
ぼくは、ういてる。		なかがわ ちひろ	Eナ
イチからつくるコーラ			588.4イ
ひき石と24丁のとうふ		大西 暢夫	619.6オ
いちじくのはなし		しおたに まみこ	913.6シ
ようかいばあちゃんとようかいだんしゃく		最上 一平	913.6モ
ふしぎな図書館と消えた西遊記		廣嶋 玲子	913.6ヒ

図書館カレンダー

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

ばんびのお話し広場

日時：9月28日(土)

10:30～

場所：君田生涯学習センター

(詳細は、ばんびのお話し広場の Instagramに掲載)



休館日 ○ ばんびのお話し広場 9月10日・11日は蔵書点検のため休館

コミュニティースクールだより

君田中学校区学校運営協議会研修会

7月31日、君田中学校区学校運営協議会研修会を開催しました。君田生涯学習センターを会場に、小学生・中学生、保護者、地域の方がいっしょになって、意見を出し合いました。

前半は、広島大学大学院人間社会科学研究科の杉原満治先生をお招きして、コミュニティースクールの仕組みを生かした取り組みについてのお話を伺いました。府中市立府中明郷学園の校長として、府中市の魅力を生かした町おこしをして子どもたちの将来に役立てることを目標に多様な教育活動を展開されたというお話でした。子供たちが地域行事の企画をして、参画していったという説明もあり、君田の地域行事への生徒の参画も可能なのではないかと感じた講話でした。

後半は、「川とひまわりまつり」と「あったかむらフェスティバル」のアイデアを出し合う時間でした。限られた時間でしたので、意見を練り合うところまではいきませんでした。世代を越えてたくさんの意見を出し合えました。



3年総合的な学習の時間の一環として、「ひまわりまつり」の会場で来場者にアンケートを行いました。



夏休みの思い出「水鉄砲づくり」

「子どもたちと民生委員と一緒に、夏休みの思い出作りをしよう」というテーマで、8月5日、君田生涯学習センターで、民生委員児童委員主催の水鉄砲づくりが行われました。参加した12名の子どもたちは、昔ながらの竹の水鉄砲に大変興味をもち、民生委員の指導の下、悪戦苦闘しながらも集中して作りあげました。

子どもたちは、出来上がった水鉄砲を早々に試すため屋外で、水浸しになりながら、打ち合いが始まりました。おはしゃぎ。うまくできた水鉄砲もあれば、水が前に飛ばないのもあったりで、笑い声にあふれた時間を過ごしました。

また遊んだ後、民生委員が作った地元の夏野菜カレーをお腹一杯頂き、会話の花を咲かせていました。子どもたちも民生委員児童委員の皆さんも、共に夏休みの楽しいひと時を持つことができました。



ノコギリで竹を切りました

健康と美容のため、体を動かしませんか！

君田でズンバ&ヨガ教室が 9月より スタートしました！

教室：毎月第2火曜日：ズンバ教室（藤谷 優 先生）
毎月第4火曜日：ヨガ教室（熊高 真奈美 先生）

開始時間：午後7時30分

場所：君田生涯学習センター ホール

参加費：700円/回

持参する物：飲み物・上履き(ズンバ教室のみ)・ヨガマット(ヨガ教室のみ)

どなたでも参加自由です。トライしてみたい教室の時間にお越しください。



まじゅう

右記の方より金一封を頂きました。ご厚志に大変感謝いたしますと共に皆さまにお知らせ致します。

香典返しとして

東入君区 新海 真由美 様
(故 田中三幸)

東入君地区社会福祉協議会

